学校番号	３２３

令和８年度　芸術科（美術）

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高校生の美術３（日本文教出版）						
副教材等	ワークシート						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■表現及び鑑賞の活動において美術を形づくっている要素を知覚し、その働きを感じ取って表現することや、意図や根拠をもって美術のよさを視覚で表すことをめざす。
■卒業制作として大作に挑戦し、これまでの学習をさらに発展させた創造的な作品制作を行う。
・授業の進め方は表現活動と鑑賞活動を並行して行う。発表会は随時行う。
・授業には積極的に参加し、アイデア段階から自発的に考え常に工夫し続ける姿勢を重視する。
・作品提出は期限をまもり、必ずすべてを提出する。必要に応じて補習を行う。

2　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を豊かにし、生活や社会の中の多様な美術や美術文化と深く関わる資質・能力を育成することをめざす。
【知識及び技能】対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を追求し個性豊かで創造的に表現する技能を育てる。
【思考力、判断力、表現力等】美術の働きについて多面的に考え、主題を生成し創造的に構想を練り、自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深め表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】主体的に美術の幅広い創造活動に粘り強く取り組み、美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め心豊かに創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を追求し、個性豊かで創造的に表している。	・造形的なよさや美しさ、独創的な表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	・主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、感性を高め、新たな気づきや視点を表現に組み入れ、試行錯誤しながら粘り強く制作活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	卒業制作に向けて	・オリエンテーション 教科書やこれまでの授業作品等を鑑賞し多様な表現形式について学び「美術３」と「卒業制作」の学習イメージを持つ。 ・卒業制作準備 アイデアスケッチ 油絵・デザイン・立体の中から自身が表現したいテーマに沿って選択。	a: 木材の切断や、のこぎりや刷毛を的確に扱い、計画を基に製作している。 b: 鑑賞の中で自らの美術制作に生かせる工夫や題材を見いだせているか b: 美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化についての理解を深めている。 c: 美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習と卒業制作に意欲を高めている	・学習活動の様子	・学習活動の様子 ・ワークシート	・ワークシート ・鑑賞活動やグループワークの様子
	テーマ課題	・卒業制作（大作）の準備として、サイズの小さい作品制作に取り組む。 ・制作 アイデアを基に下書きし、 表現のポイントを確認しながら丁寧な制作を行う。 ・鑑賞会 制作意図や表現の工夫についてプレゼンを行い、また鑑賞者からの意見も求め相互理解できるように促す。 優秀な作品を選定し、校内に展示する。	a: 画材の特性を生かし、意図に応じて表現方法を工夫して表現している。 b:アイデアの意図や表現の特徴や美しさを感じ取り、創造的な構成を練っている。 b: 作者の表現の工夫や表現意図を読み取り作品について理解している。 c: 大作制作に興味を持ち、その表現方法や題材の工夫に試行錯誤している。積極的に考えて、改善点を見いだせているか。	・アイデアスケッチ ・プレゼンテーション ・作品	・アイデアスケッチ ・プレゼンテーション ・製作途中の作品 ・作品 ・ワークシート	・学習活動の様子 ・作品 ・鑑賞活動の様子や発言 ・ワークシート
夏休み	高校展鑑賞レポート	・高校展鑑賞レポート 夏休みの宿題 各自美術館に足をはこび、高校生の優れた作品を鑑賞する。	c:美術館におもむき、積極的に鑑賞しているか。 b:鑑賞の中で２学期以降の自らの美術制作に生かせる工夫を見いだせているか c:鑑賞での感動がしっかりと表現されたレポートが作成できたか。		・ワークシート	・ワークシート

2学期・3学期	卒業制作（大作）	・テーマ課題のふり返りと改善 夏休みの高校展鑑賞をふまえ自身の表現についてふり返り、今後の表現計画について再構築する。 ・制作 より深みのある表現になるように常に探りながら制作する。 ・鑑賞会 制作意図や表現の工夫についてプレゼンを行い、また鑑賞者からの意見も求め相互理解できるように促す。 優秀な作品を選定し、校内に展示する。	c:自己の創造的な表現することに関心を持ち、表現や鑑賞活動に主体的に取り組もうとしている。 b:想像力を働かせ、主題の表現を工夫し構成、色彩など常により良くなるように探りながら表現の構想を練っている。 a:意図に応じて用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、主題を追求した表現をしている。 b:作品のよさや美しさ作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	・作品	・製作途中の作品 ・作品 ・ワークシート ・プレゼンテーション	・学習活動の様子 ・作品 ・鑑賞活動の様子や発言 ・ワークシート ・プレゼンテーション

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度